

取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せしないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損することがあります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲水をこぼした場合は放置せずすみやかに拭き取ってください。

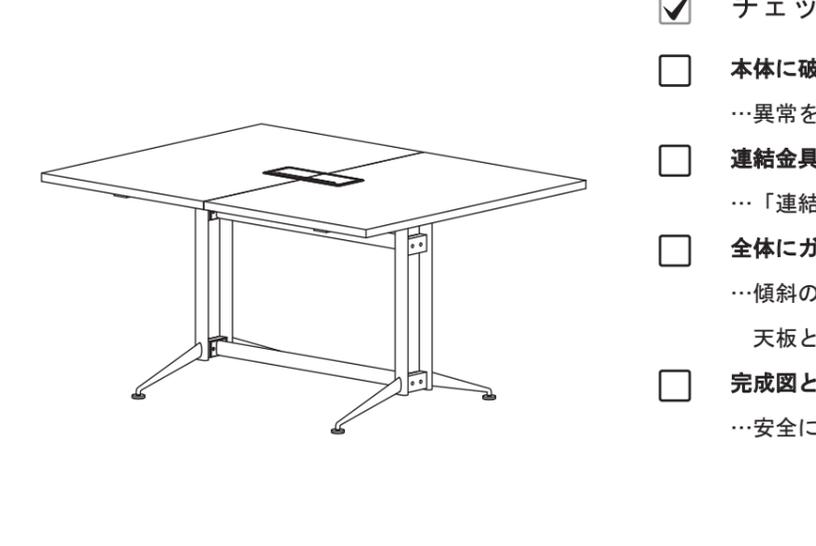
お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

※不良により返品・交換される場合は、下図に問題箇所の記入をお願い致します。



その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

組立て方がわからない?お手入れに困ったら?

R.F.YAMAKAWA FAQ 検索

腰掛けない

高熱を避ける

電動ドライバーを使用しない

指挟み注意

ボルトを十分に締め付ける

プラスドライバー

2人以上で組立

布を敷く

＜品質表示＞			
外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
・基本 RFTMT-DB (WH)-T (L)	1300	1000	720
・増連 1台あたり RFTMT-ADDB (WH)	基本 +800	1000	720
耐荷重			
天板 1枚あたり	約 40kg (均等荷重)		
総耐荷重	約 80kg (均等荷重)		
材質			
天板	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)		
脚部	金属 (鋼)		

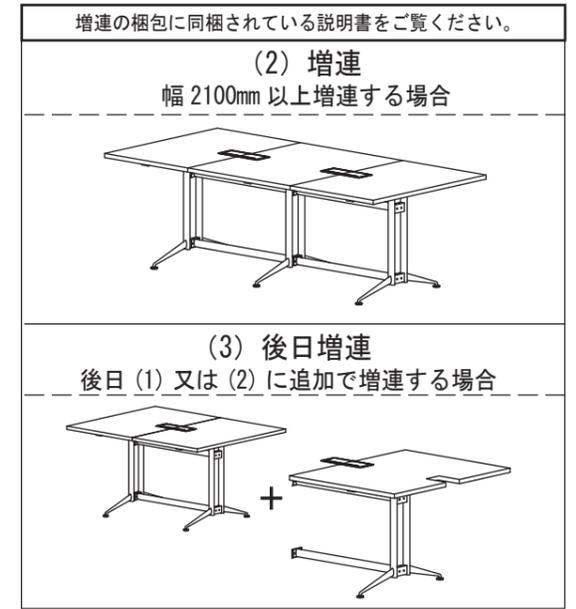
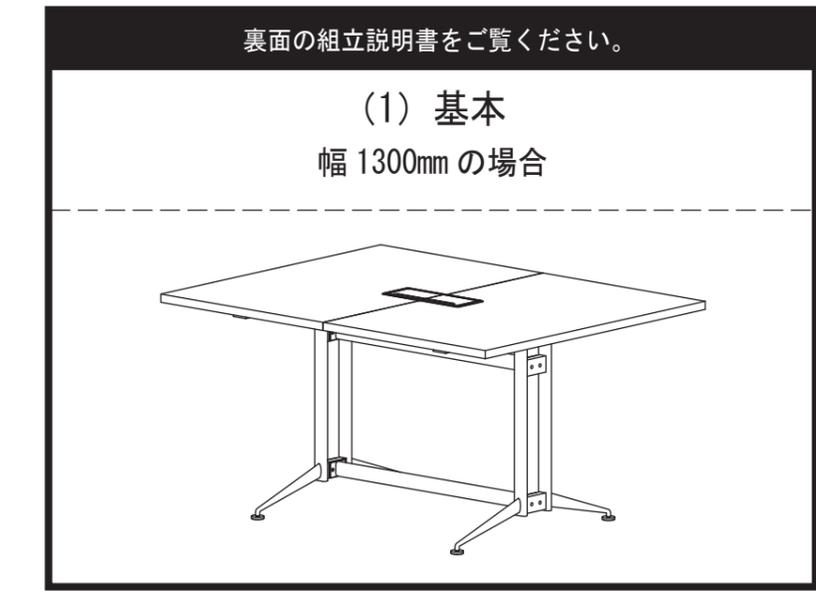
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

30min~ 組立の目安

T字脚大会議テーブル 基本 組立説明書

RFTMT-DB (WH)-T/RFTMT-DB-L

■組立説明書は(1)~(3)の3種類ございます。下記をご参照頂き、適合する番号の組立説明書をご覧ください。



部材

お買い上げありがとうございます。部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

①基本部材				天板：RFTMT-DB (WH)-T 脚部：RFTMT-DB-L			
(A) 脚部 ×2	(B) 左右天板 ×2	(C) パイプ小 ×2	(D) パイプ大 ×2	(E) 配線ボックス ×1	(F) 配線カバー ×1	(G) 連結金具 ×4	(H) Jボルト大 (M6×35) ×8
(I) Jボルト小 (M6×16) ×16	(J) トラスねじ (M6×12) ×4	(K) スパナ ×1	(L) 六角レンチ ×1	(M) 木ダボ ×2			

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、上記項目は定期的にご確認ください。

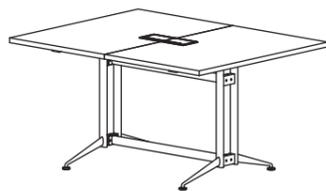
月曜日-金曜日(祝日を除く)AM9:00~PM5:00	
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎ 0120-204-208	
お客様相談室 FAX 059-256-5333	
申 込 番 号	
品 名	T字脚大会議テーブル 基本
商 品 番 号	
お 買 上 日	年 月 日
お 買 上 サイト 名	

(1) 基本 幅 1300mm の場合
RFTMT-DB (WH) -T/RFTMT-DB-L

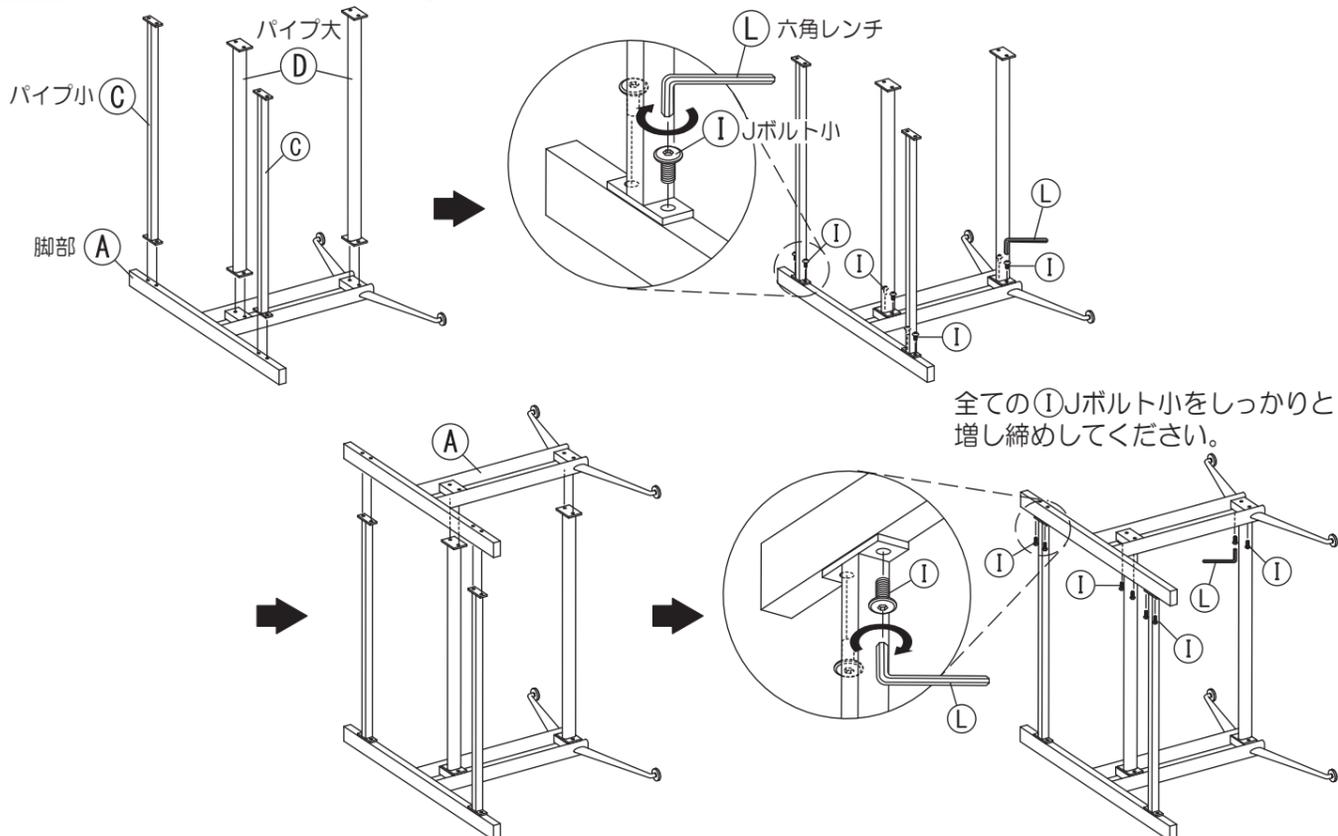
組立の目安
30min

部材 ①基本部材を使用します。

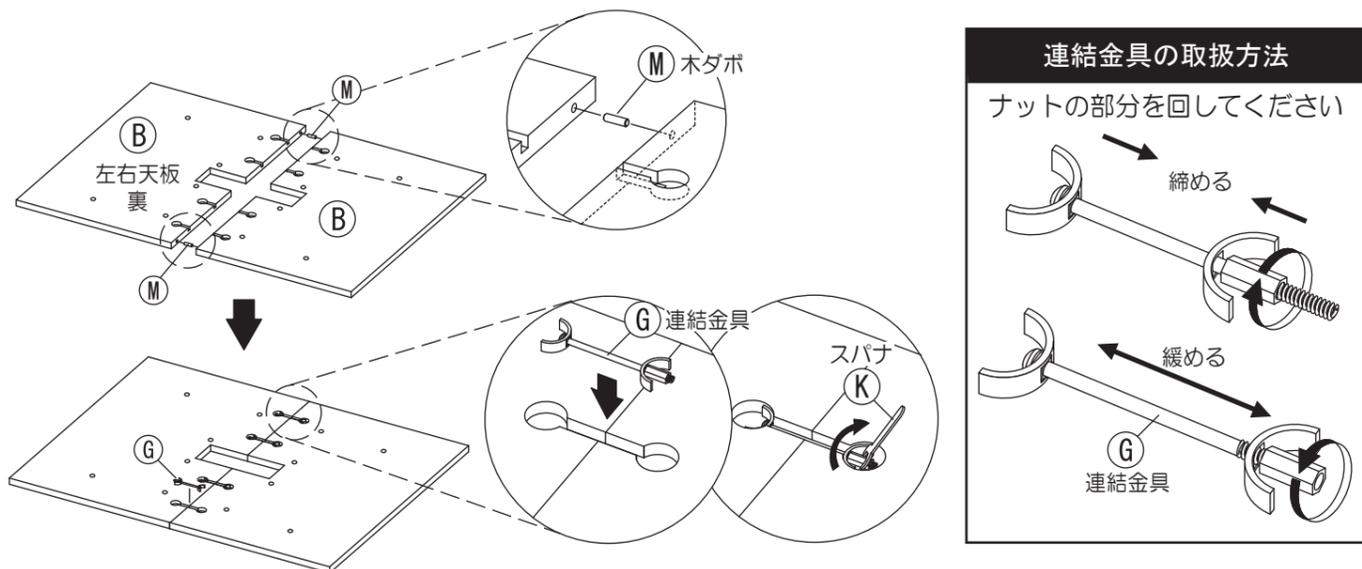
- ▲二人以上で組み立ててください。
- ▲床や壁を傷つけないよう、段ボールまたは布の上で組み立ててください。
- ▲電動ドライバーを使用しないでください。



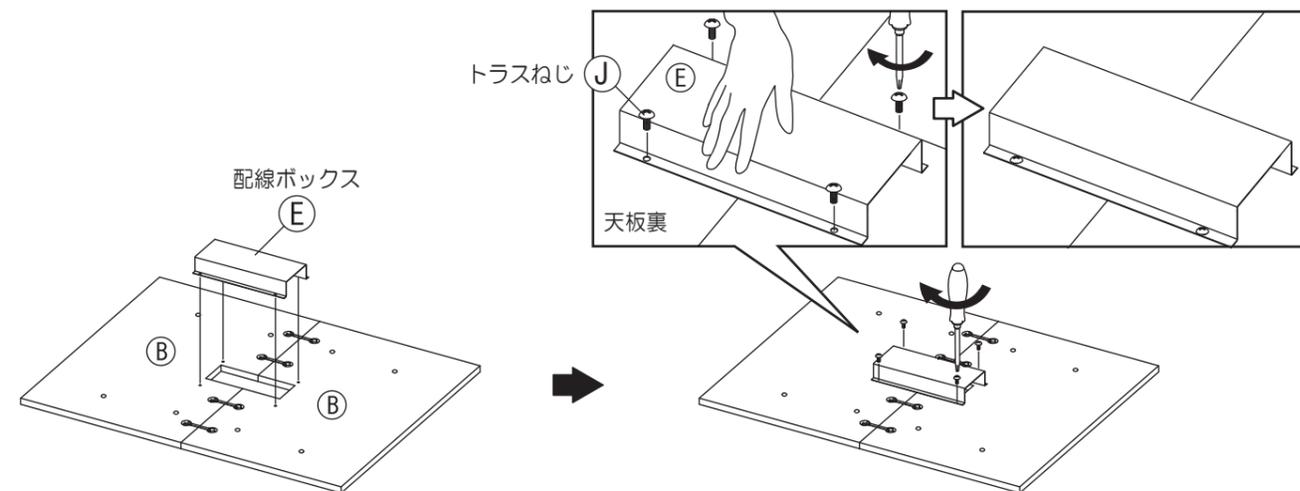
1 脚部を組み立てます。①六角レンチを使い、① Jボルト小で③パイプ小と④パイプ大を②脚部に取り付けます。その後、同様にして反対側に②脚部を取り付けます。



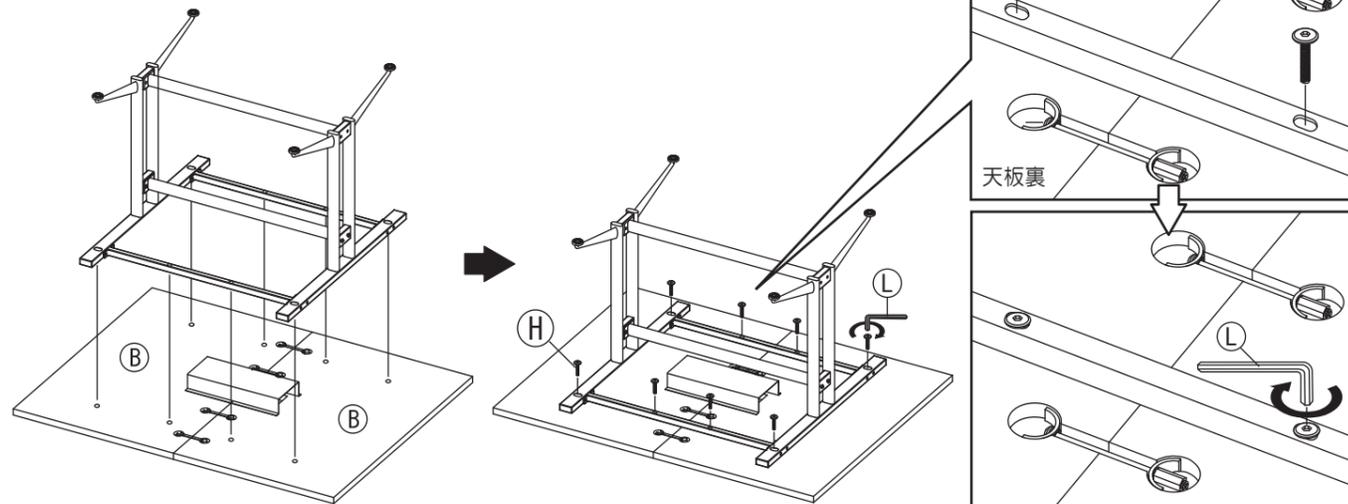
2 ②左右天板を連結します。平らな床に、②左右天板を裏返しに並べ③木ダボで連結させてください。その後、②左右天板を④連結金具で固定します。下記「連結金具の取扱方法」に従い④連結金具を緩めてから天板裏の溝に差し込み、⑤スパナでしっかりと締め付けてください。



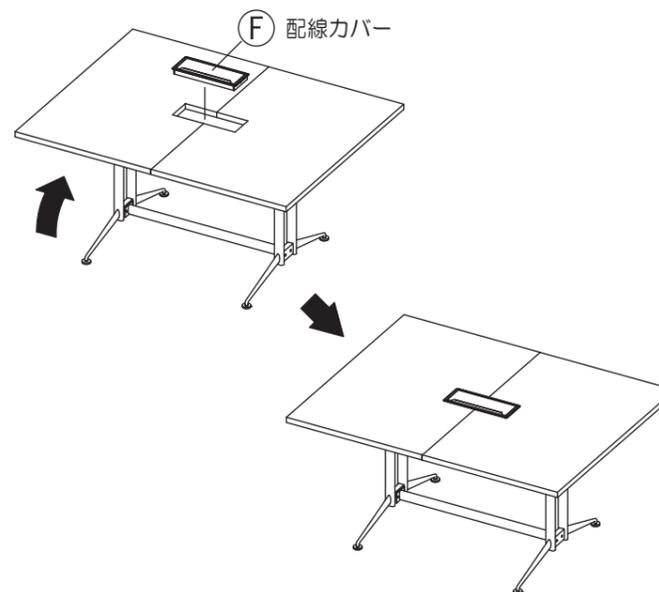
3 ②で連結した②左右天板に⑤配線ボックスを取り付けます。⑥トラスねじでしっかりと固定してください。



4 2人以上で脚部を逆さまにし、天板との穴位置を合わせてのせます。①六角レンチを使い⑧Jボルト大で緩めに仮締めしてください。全ての⑧Jボルト大を取り付けたら、各部材の間にズレやすき間がないことを確認し、しっかりと増し締めしてください。



5 ④で組んだテーブルを2人以上で慎重に起こし、⑥配線カバーをはめてください。



6 傾斜のない平らな場所に設置し、アジャスターを回して天板が床と水平になるように調節してください。

